



新春を迎えて

明けましておめでとうございます。平成二十七年の新春を心よりお慶び申し上げます。

昨年は消費税率八パーセントへの引上げ、高速道路料金割引制度の縮小、円安による輸入製品の値上がりなど家計負担が重くなりました。一方、政府が進めている経済戦略による景気回復の足取りは、まだまだ地方には届いていないように感じられます。国においては、人口急減・超高齢化という喫緊の課題に対し各地域がそれぞれの特徴を生かした自律的な取り組みができるよう、「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、地方創生に向けた新たなスタートが切られました。国の地方創生への政策に期待する一方、地方が自らの課題を自ら考え取り組む、自主・自立の精神でふるさとづくりに立ち向かわなければなりません。

わたくしたちの郡上市は、昨年は合併・市制施行十周年を迎え、市民の皆様の一体感を高める事業を進めてまいりました。昨年五月二十五日の記念式典で、御来場の皆様と一緒に郡上市の「次なる挑戦への十年」の第一歩を踏み出したことは大変意義深いものがありました。財政健全化に向けた取り組みにより起債許可団体からの脱却、大和中学校新校舎の竣工、(仮称)めいほうトンネルの事業化の決定、航空部品製造企業の工場立地協定の締結など、よろこばしいこともありました。一方、八月の豪雨などにより近年にはない甚大な災害に見舞われ、被災された方々には心からお見舞い申し上げます。安心・安全なまちづくりは、行政のみならず市民の皆様の高い防災意識、日頃からの備え、地域の支え合いによって築かれます。あらためて、市民の皆様とともに災害に強いまちづくりを推し進めてまいります。

さて、今年の春には市内で建設中の長良川木材事業協同組合による大型製材工場が稼働を始めます。地域での雇用を確保し地域の活性化を目指すとともに、森林面積が九割を占める本市の豊かな森林をいかに伐って利用し再造林を行い次代に引き継ぐのかは、郡上市民である私たちの責務であり大きな課題でもあります。

昨年の三月市議会において、「郡上市住民自治基本条例」が議決されました。これからは、この条例の基本理念や規定に基づき、市民、市議会、市執行機関が協力して、真に「市民が主人公の市政、市民が主人公のまちづくり」を進めていこうではありませんか。郡上市の持続的発展と都市自治体としての成熟を目指し、更に努力をしてまいりますので、市民の皆様の今後一層の御支援、御指導、御尽力を賜りますようお願い申し上げます。

郡上市長

日置敏明



新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

昨年は、郡上市が誕生して満十年という節目の年であり、また、新たな十年に向けてのスタートの年でもありました。

振り返りますと、昨年の夏は非常に雨が多く、大雨による災害にも見舞われ、復旧工事が行われているところがあります。

全国的にも、各地で豪雨による災害や御嶽山噴火などで多くの尊い生命が奪われており、心の痛む思いであります。一日も早い復興をお祈り申し上げますとともに、今年も災害の無い穏やかな年であることを念願するところがあります。

さて、郡上市議会におきましては、開かれた議会を目指し、議会改革特別委員会を設置して積極的に議会改革に取り組んでおり、その一環として昨年は、「議会報告並びに意見交換会」を五月と十一月に、六会場において開催させていただきました。多くの市民の皆様にご参加いただき、貴重なご意見を賜りまして誠にありがとうございます。本年も引き続き開催し、今後の市政に反映させていくよう努めて参りますのでよろしく願います。

人口減少、少子高齢化の進行や、経済情勢、市財政も依然として厳しい状況が続いておりますが、市当局と一丸となって諸課題に取り組んで参りたいと思っておりますので、一層のご理解、ご協力をお願いいたします。

新しい年が市民の皆様にとってご健勝で希望あふれる年となりますことをお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

郡上市議会議長

尾村忠雄